

平成29年度「市長のまちづくりふれあいトーク」
でいただいたご意見等の対応状況について

【H29.8.26 阿尾地区】

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
1	阿尾	墓地	東原墓地にトイレの設置をお願いしたい。	以前、墓地公園に公共トイレはありましたが、老朽化と利用が少ないということで、地元の了解の上、撤去いたしました。公園利用者は、斎場を利用くださるようお願いいたします。	環境防犯課 環境保全担当 74-8065
2	阿尾	墓地(排水対策)	墓地を増設するという連絡があった。東原墓地が出来てから山の水の流れが変わった。穏やかに流れてきていたが、コンクリートの影響で一気に水が下に流れる。土砂崩れや田んぼに水が入るようになった。田んぼが深くなった。山の下ががけ崩れや田んぼに悪影響。建設課に要望を出しているが、対応がない。みんなで一輪車で土砂を運んでいるが、地元でやっていける話でもない。水田が水の浸水で深くなったため、米ができなくなり、マコモダケを育てている。側溝や水路をつくるなど対策をお願いしたい。	当該地では、これまでも治山事業等により、対策を講じてきたところですが、効果的な対策について、ふるさと整備課と検討して参ります。	環境防犯課 環境保全担当 74-8065
3	阿尾	消防	1 消防団ポンプ車が新しくなる。5着防火衣が新しくなると書いてあるが、分団で買ってこれといわれている。どっちなのか？ 2 地区防火センターが建ってから10年たつが、シャッターのイラストがはがれている。もう少しなんとかならないか。他の地区はハットリくんなど水見らしいイラストが書かれている。	1 防火衣については、平成29年度予算で、阿尾分団車の更新に併せて整備させていただきました。 2 シャッターについては、地域に応じたイラスト等を検討していきたいと考えております。	消防本部 74-8300
4	阿尾	海岸	阿尾の海岸の木を切って欲しい。台風などになったら木が折れたりなどあるかもしれない。	平成30年3月に剪定を行いました。	水産振興課 漁港事業推進担当 30-7055
5	阿尾	漁港	漁師にアンケートをとったが、阿尾漁港にトイレがなく、トイレがあったらいいと言う声が多かった。手を洗うところもない。海でトイレをしているときがある。漁港の建物では獅子舞の練習をしている子供たちもいる。近くに浅野総一郎記念館があるが、いつでも使えるわけではない。	阿尾漁港を含め市営漁港内に公衆トイレのあるところはありません。近くの阿尾海浜公園の公衆トイレを使っただけであれば幸いです。	水産振興課 漁港事業推進担当 30-7055

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
6	阿尾	都市計画	阿尾城址から雨晴までモノレールを作れないか。こんなにいいところはない。検討して欲しい。	会場にて市長が以下のとおり発言いたしております。「とても夢のあるお話。私も赤灯台から唐島まで橋をかけたらどうかと思うこともある。比美乃江公園から番屋だけではなく阿尾までなにかできないか。どこかほかの所に行くのではなく、氷見が2、3日遊べるところになるといい。」	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
7	阿尾	高齢化	高齢者がたくさんいる時代。自分もそうだ。空き家が増えたりしている。	市では、一人暮らしの高齢者などが住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、地域住民主体による生活課題を解決する生活支援サービスに取り組む「安心生活創造事業」の実施を各地区社協単位で推進しています。 この事業等を活用し、地域の課題解決を図っていただければと思います。	福祉介護課 長寿生活支援担当 74-8111
8	阿尾	公園	都市間競争が大切。漁業のまちと言いながら新湊、魚津におされている。寒ブリだけではダメだ。他の人が氷見に来られて氷見の街は綺麗だ、と言われるようにしたい。番屋街の比美乃江大橋から阿尾にむかっては堤防がしっかりされている。比美乃江大橋から山に関しては雑草が生えていて見にくい。比美乃江大橋から番屋街の山側もちゃんとしてほしい。(つつじを植えるなど)	今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」の施策「広範な交流・連携の促進」の中で「シティプロモーションの推進」に取り組んでいく予定であります。 選ばれるまちを目指して、氷見のイメージを高めるブランド化の創出に取り組み、氷見の魅力を内外に広くアピールするプロモーション活動を推進していきます。 ご指摘の臨港道路の山側についても、海側同様、雑草処理を適切な時期に行うよう努めてまいります。	都市計画課 公園管理担当 74-8076
9	阿尾	企業誘致	ひみ寒ブリはブランドだが、それだけではだめ。時期も短い。企業を誘致して税金を納めてもらわないと。身内で争っていても駄目だ。自然のものをあてにしてもいけない。射水、砺波などを見てほしい。	現在、造成中の大浦第2工業団地については、小松製作所を立地企業者に選定しました。平成30年度末の工事完了後に売却の予定で、その後は、工場の増設等により新規雇用が期待されます。現在、IC周辺も含め氷見市全体の土地利用について検討しておりますが、新たな工業団地造成等による企業誘致も含めて考えてまいります。	商工観光課 商工企業誘致担当 74-8105

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
10	阿尾	婚活	「育てたい街」の実現に向け、まずは結婚する、結婚させることが大きな課題であると思われるので一考を。	平成28年度に実施した市内在住者による結婚に関するアンケートでは、独身者のうち「すぐに・いずれ結婚したい」と回答した人が7割を超えています。しかし、婚活イベント等について「興味はあるが踏み出せない」との回答が37%、「参加したくない」との回答が50%あり、氷見市の独身者は婚活に対して消極的な姿勢が見られます。この現状をふまえ、縁結び推進事業で若者の結婚を支援するとともに、地域全体で結婚に対する気運を高めることも重要と考えております。	地域振興課 定住促進担当 74-8190
11	阿尾	道路	どこも道路の老朽化が進んでいるので、計画的に改修してほしい。	交通量の多い幹線道路は計画的に補修を行っています。その他の道路については、地元の要望を受け、現地確認のうえ補修について検討してまいります。	道路課 道路維持担当 30-7070
12	阿尾	人口減少対策	報道によると、富山県に将来消滅する市町村が5つあるそうで、氷見市もその中の1つと伺っております。それに対する抜本的対策は市にあるのでしょうか。	本市の喫緊の課題である人口の減少の抑制を目指し、政策の柱となる氷見元気プロジェクトとして、①いのちと暮らしを守る「住みたい街」、②働く場所を創出する「働きたい街」、③氷見で子どもを育てる「育てたい街」の3つの基本理念を掲げて取り組んでいます。 また、今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」をもとに効果的、効率的に成果が得られるよう人口減少対策に取り組んでいきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
13	阿尾	職員	地元の市職員の、地域行事やボランティア活動への参加が少ない。地元密着の地元市職員である意識を高めていただきたい。	様々な機会をとおして、地域活動への参加及び協力を行うよう努めていきます。	総務課 人事任用改革担当 74-8031
14	阿尾	漁業文化交流センター	漁業文化交流センターの運営について、もっと聞きたかった。赤字をどうやって解決するのか疑問である。	漁業文化交流センターは、収益を上げるためではなく、漁業文化の発信基地として、必要最低限の経費で再開しました。今後の活用方法については、氷見市市街地ランドデザイン検討委員会において、示された方向性に基づいて細部を検討してまいります。ご理解をお願いいたします。	商工観光課 観光戦略担当 74-8106

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
15	阿尾	企業誘致	浅野総一郎氏のご縁を生かして企業誘致を進めてはどうか。	現在、造成中の大浦第2工業団地については、小松製作所を立地企業者に選定しました。平成30年度末の工事完了後に売却の予定で、その後は、工場の増設等により新規雇用が期待されます。現在、IC周辺も含め氷見市全体の土地利用について検討しておりますが、新たな工業団地造成等による企業誘致も含めて考えてまいります。更には、JFEグループなど浅野総一郎翁ゆかりの企業への誘致活動にも取り組んで参ります。	商工観光課 商工企業誘致担当 74-8105
16	阿尾	護岸整備	阿尾城跡～番屋街までの護岸の整備について。具体例として、歩行者ネットワーク道路(歩道)の整備。	阿尾城跡から比美乃江公園までは、県管理の建設海岸区域で、道路端にある護岸は整備済みです。また、現在、埋め立て等の計画はないとのことであります。	水産振興課 漁港事業推進担当 30-7055
17	阿尾	消防	消防署の分署化(氷見市内を10分以内に移動できるように)	現在、高岡市との消防広域化を検討中で、それに併せて氷見市の南部地区に出張所の建設を考えております。実現すれば、氷見市の救急出場のうち約3分の1を占める南部地域での出場時間の短縮が期待されます。	消防本部 74-8300
18	阿尾	阿尾城址	阿尾城址の木の伐採について	平成30年度において、伝本丸周辺の竹木の一部伐採を、前向きに検討しております。	博物館 74-8231
19	阿尾	道路/側溝	市道阿尾稲積線の三叉路周辺について ・擁壁等の整備 ・側溝の整備 ・路面の舗装補修	擁壁については、山の高さも低いことから県の急傾斜地崩壊事業での整備は難しいとのことでしたので、落石を防止するためどのような工法が有効か検討してまいります。側溝については、平成30年度に整備予定です。舗装については、昨年11月に完了しました。	道路課 道路維持担当 30-7070